

町民の 皆様へ

町長からあいさつ



甲佐町長 奥名 克美

震災発生から2か月 町民の皆様へごあいさつ

熊本地震が発生して2か月目にあたり、改めて被災された町民の皆様には衷心よりお見舞いを申し上げます。

今回の地震では、本町において4月14日(木)、15日(金)、16日(土)と度重なる

震度5以上の巨大地震に見舞われ、町内全域にわたり多くの被害が発生いたしました。現在も自宅以外での不自由な生活を強いられている方も多く、被災された皆様方の気持ちを察すると本当に心が痛

む日々を送っております。

現在町では、全国各地からの物心両面にわたり心温まるお見舞いと限らない多くの励ましを受ける中、何よりも被災された町民の方々が1日も早く生活を再建できるよう、国や県、他県の自治体職員の皆様との支援をいただきながら、職員とともに対応に全力を注いでおります。

まだまだ生活再建には時間

を要する分野も多いと思いますが、罹災(りさい)証明書の申請・交付に迅速に対応するとともに、応急仮設住宅建設については県内で初の完成となり、すでに白旗地区への入居が進んでいます。さらに45戸を乙女地区で着工し7月完成見込みとなっております。道路環境についても、今月から本格的な復旧工事に取り掛かります。また、各種生活支援制度の相談業務や震災後の町民の皆様への心身のケアなどの充実にも努めてまいります。

これから梅雨と暑さが厳しくなり大変厳しいときではありますが、職員の力を結集し、また議会の皆様のご理解をいただきながら全力で復旧・復興に向けて頑張っております。町民の皆様には大変厳しい環境の中ではありますが、お互いに希望を持って前に進んで行きましょう。

最後に町民の皆様のご健康を願い、そしてご支援いただいている各関係機関の皆様にあたたかい感謝を申し上げます。お見舞いのごあいさついたします。

広報 こうさ

2016年(平成28年) 6月号
通巻563号